

3、学校の森の活動を行っている対象学年、年間時間数、授業科目等について

(下記の表の該当する欄に年間時間数を記入)

科目等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中1	中2	中3
国語									
社会									
算数・数学									
理科									
生活	10	8							
音楽									
図画工作・美術									
(技術・)家庭									
(保健)体育									
道徳									
外国語(活動)									
総合的な学習			15	5	5	15			
特別活動									
その他									

特別活動で行っている場合の補足説明

()

4、活動場所の状況について(該当する番号に○:広さはおおよそで結構です)

- 1) 校庭の植栽木等のスペース(広さ ha)を活用
- 2) 近隣の公園の植栽木等のスペース(広さ ha)を活用
- 3) 学校の敷地内/隣接地にある森(広さ 2 ha)を活用
- 4) 学校から徒歩30分圏内にある森(広さ ha)を活用
- 5) 学校から徒歩30分超圏にある森(広さ ha)を活用

5、学校の森の活動開始時期について(下線部に記入)

西暦 1995 年から(内、中断 西暦 年 から 年 まで)

(中断の理由:)

6、指導者について（該当する番号に○）

- 1) 先生が主体
- 2) 森林管理署、NPO、PTA等の先生以外が主体
- 3) 先生と森林管理署、NPO、PTA等の先生以外の協同態勢
- 4) その他（地域住民の方でスペシャリストの山の先生1名、田の先生2名）
上記2)または3)に該当する場合の森林管理署、NPO等の学外団体の具体名
()

7、PTAの関わりについて（該当する番号に○：複数回答可）

- 1) 安全な活動を行う為の森の整備についてボランティア協力
- 2) 森の活動時の見守りに関してボランティア協力
- 3) 森の整備や備品の購入等の活動経費の支援協力
- 4) 特段の支援はない
- 5) その他 ()

8、地域の協力の有無と内容について（該当する番号に○：複数回答可）

- 1) 地域の協力
 ① 有り ② 無し
- 2) 「有り」の場合の協力先の属性
① 森林管理署 ② 森林組合 ③ 自治体 ④ NPO等活動団体
 ⑤ 地域住民 ⑥ その他（保護者）
- 2) 「有り」の場合の協力の内容
 ① 安全な活動を行う為の森の整備についてのボランティア協力
② 森づくりの専門的な領域等に関する指導の場面での協力
③ ノコギリ、鎌等の貸出し、木工の材料等の提供等での協力
 ④ その他（ふるさとトープ（校庭にあるビオトープ）の汚泥の除去等）

9、校長先生の関わりについて（該当する番号に○：複数回答可）

- 1) 積極的に推進役を果たしている
- 2) 対外調整業務についてリーダーシップを発揮している
- 3) 学校の森を担当する先生の意向を尊重して、ある程度任せている
- 4) その他 ()

10、教育委員会の関わりについて（該当する番号に○：複数回答可）

- 1) 教育委員会として積極的に支援
- 2) 教育委員会としてはニュートラル

16、活動で困っていることについて（該当する番号に○：複数回答可）

- 1) なし
- 2) フィールドが遠い
- 3) フィールドが整備されていない
- 4) 登る際の傾斜が急である
- 5) 指導者の協力が継続できるかどうか不透明
- 6) 森の整備の担い手がいなくなって活動の継続が不透明
- 7) 運営上の経費負担が大きく予算を継続できるか不透明
- 8) 安全管理面から活動内容が制約されること
- 9) 所有者との関係で森の使用が出来なくなる恐れがある
- 10) 教室内での授業時間増加の要請／学力低下
- 11) その他 ()

17、自由記入欄

--

学校経営方針など文書化されたものが提出可能であればコピーを同封して下さい。

以上アンケートに回答頂き、ありがとうございました。